



## 新年度における

目黒ユネスコ協会 会長 爲季 繁

サクラ、ツツジ、チューリップと花の季節を迎え、いよいよ春本番となりました。

テレビなどでは、ロシア軍の侵攻によるウクライナの惨状が連日伝えられ、心のふさがる毎日です。世界平和の実現に寄与することを目的としている目黒ユネスコ協会としては、誠に悲しく残念で、一日も早い停戦と和平実現を心から願っています。この件については、当協会の HP に下欄のメッセージを載せています。

さて、東京のコロナ感染者数は、オミクロン株のため第6波がピークを過ぎたとはいえまだ高い状況が続いています。昨年度は計画したものの実施できなかった活動が多く、誠に残念に思います。4月から始まった令和4年度の活動を考えると、コロナ禍が次第に落ち着き、年度中頃にはマスクなど感染対策を取りつつも対面での各種活動が可能になるよう期待したいところです。

この機会に、コロナ禍だからできないという発想に替えて、コロナ禍だからこそ出来ることを探してみるのはいかがでしょうか。

同じものを見ても景色が変わって見えるかもしれません。

例えば、日本語教室のオンラインレッスンは、コロナがなければ考えもしませんでした。学習者の意欲に押されて始めてみると、会場へ出かけなくてもできますから、遠い人や海外にいる学習者も容易に参加できるメリットがあります。また、こどもまつりも2年続けてのオンライン配信になりましたが、見ようと思えば誰でもいつでもHPのユネスコチャンネルで見ることができますので、現代の社会情勢にマッチした活動形態だといえるのではないのでしょうか。なお、私自身、オンラインで開催された日本ユネスコ協会連盟の評議員会などにも参加しましたが、便利だと感じました。

当協会の色々な活動について、簡単ではないかもしれませんが、会員皆様のお知恵とお力をお貸し頂いて、コロナ禍でもできる道も探していきたいと思っております。会員みなさまのご協力とご尽力をお願い申し上げます。(了)

### ウクライナ危機について

私たち NPO 目黒ユネスコ協会は、世界平和の実現に寄与することを目的とする民間ボランティア団体です。

現在進行中のロシアの軍事行動によるウクライナ危機は、大変残念に思います。関係国には、直ちに暴力を止め、話し合いによる和平実現に向けて行動するようお願い致します。

また、ヨーロッパや米国など関係各国にも、この和平実現に向けての努力を支援するようお願い致します。

幸いにも、両国代表団の間で停戦に向けての話し合いが行われているようで、その成否はわかりませんが一筋の明かりを見るように感じます。

私たちは、「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」というユネスコ憲章の精神を胸に、引き続き活動していきます。例えば、在京の外国から来た人々の日本語学習のお手伝いや国際交流などを通じて、お互いに尊敬し合い、また互いの文化を理解尊重することにより、国際理解と国際協力を進め、世界平和への寄与に尽力してまいります。

### ウクライナ支援募金 ご寄付のお願い

目黒ユネスコ協会では、ウクライナからの避難民が多いポーランドへの緊急募金を始めました。

避難民の人道支援のために寄付します。

皆様からの温かい募金のご協力をお願い致します。

★詳細4P参照

#### 目次

会長挨拶・ウクライナ危機/1P、  
書きそんじハガキ  
・こどもまつり/2P、  
都ユ連研修会・TEATIME/3P、  
お知らせ/4P

## 世界寺子屋運動「書きそんじハガキ回収キャンペーン」ご報告と御礼

今年度も目黒区・目黒区教育委員会・目黒国際交流協会のご後援を頂き、書きそんじハガキ回収キャンペーンを1月17日から28日までの2週間実施いたしました。今回も昨年同様、コロナ禍でのキャンペーンとなり、例年のように、ご協力を頂いた皆様の所へ会員が回収に伺うことが出来ず、目黒区内交換便を利用し、回収ハガキを当協会へお送りいただくことをお願いして実施いたしました。目黒区役所・区立小中学校及び目黒区内の各施設の皆様には、お忙しい中ご協力を頂き、深く感謝申し上げます。



お陰様で、コロナ禍にあっても下記の通り多くのハガキなどのご支援を頂くことが出来ました。ご協力を頂いた皆様に厚く御礼を申し上げます。

今後とも、目黒ユネスコ協会の活動にご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願いいたします。

\*ハガキは郵便局で 119,708 円分の切手に交換し、未使用切手 280 枚 (18,906 円分) と 6,640 円の合計 145,254 円分を 3 月 10 日に日本ユネスコ協会連盟へお届けしました。 支援委員会 小村 恵子

2021 年度 書きそんじハガキ回収実績	
学校	1,087 枚
区役所総合庁舎及び区施設・その他団体	2,353 枚
目黒ユネスコ協会会員・その他一般	127 枚
合計	2,353 枚
未使用切手	280 枚
テレホンカードなど	6,640 円

## ユネスコこどもまつり 【めぐろユネスコチャンネル】YouTube 収録

第7回ユネスコこどもまつりを開催するにあたり、私たち青年部は約半年前から準備してきました。週に一回程度オンライン上でミーティングを重ね、青年部全員で企画の立案から企画書作成、教育委員会への提出、チラシの作成、撮影機材や場所の手配、出演者への声かけ、当日の撮影とMC等も全て自分たちの手で創り上げてきました。子供たちに国際交流の場を作るために考案されたユネスコ子供まつりですが、今回はコロナ禍での開催だったため、やむを得ずオンライン開催となりました。本来は会場に子供たちや出演者の皆さんにお越しいただき、国際交流を身をもって体験して頂きたかったのですが、断念せざるおえなかったことがとても悔しいです。しかし、総合的に見ると、聖徳学園のみなさんによる国旗にまつわる遠隔型ワークショップや実際に外国に住むインドネシアの中学生や日本人留学生へのそれぞれの国の魅力や、リアルな1日のルーティン動画、海外進学の魅力などに触れた動画の作成依頼など、オンライン開催でなければ思いつ



かなかったような企画を実現できた点ではコロナ禍という状況を味方にできたかと思います。

当日は配信企画と会場企画を予定していましたが、オンライン開催のみとなったため、元々予約していた会場をキャンセルし、五本木小学校の事務所で入室人数を最低限とした中で配信を行いました。画面越しながらも様々な方の様々な視点からの考えを学ぶことができ、自分自身も山名さんのお言葉から制限下での生活をしようがない

で片付けるだけでなくそれをチャンスに変えることが出来るということを学びました。皆さんに無事配信することができましたが、これほど本格的に機材を手配し、撮影現場を作って、これだけの内容が詰まった話が沢山聞ける配信をもっともつと沢山の方に見て頂きたかったというのが1番の反省点となりました。私たちは今回得たアイデアや反省点を次回へ活かし、より多くの人に楽しい国際交流の場を提供できるよう日々試行錯誤し、全力で取り組んでまいります。

青年会員 渡邊 レーファ

## 都ユ連研修会「これからの世界とユネスコ活動」

2022年2月23日(水祝)13:00~16:30 主催:都ユ連  
 国立オリンピックセンター Zoom開催  
 参加:73名(うち青年18名)・目黒ユ協から爲季会長他4名参加



2000人プロジェクトプレーヤー会議

都ユ連では、青年活動報告、2000人プロジェクト進捗報告、基調講演、グループ討議等、活動の発展のために、研修会を行った。

## \*「イスラムから見たこれからの世界」について

現代イスラム研究センター理事長の宮田律先生のご講義を拝聴した。イスラム世界の民族は言葉によって分類されること、イスラムの教えの中心は平和の達成と正しいことの実践、神の前の人々の平等、またイスラム世界は親日国が多く、近年は日本のポップカルチャーや礼儀正しさが評価されていること、アフガニスタンに貢献した中村哲医師、緒方貞子氏が挙げられた。先生のご講演を通して、ユネスコ憲章に基づき地道に地域活動を継続することが、世界の平和を作ることにつながると再認識することができた。広報 中村 ひかり

## \*グループ討議

8つのグループに分かれ、大学生のファシリテーターのもと、基調講演をきいての感想やテーマである「これからの世界で、どのようなユネスコ活動をしたいか」について、所属ユネスコの活動をベースに熱心に話し合い、1時間の持ち時間があっという間に感じるほどでした。その後は各グループからの発表と、充実した話し合いとなりました。あるグループでは、日ユ協連会長から、数年前に会費値上げの話が出たが食い止めました。という裏話があり、皆胸をなでおろしていました。

広報 遠藤 裕子

## 「TEA TIME」

## JICA 地球ひろば SDGs を体感してきました。 広報委員会報告



2022年3月16日(水)晴天の中、新宿区市ヶ谷にある「JICA 地球ひろば(独立行政法人国際協力機構の体験型展示施設・入場無料)」へ広報5名で、現在開催されている『SDGsのコト、本気で考える展』へ行って来ました。

「JICA地球ひろばは初めて！」という新人会員もいましたので中目黒駅に集合し現地に向かいました。入口で検温し見学者シールを胸元に貼り資料を頂き場内へ。

SDGsの17の目標※、...私は?と考えてみました。見学中は「自由が丘にあるフェアトレードのお店が紹介されている!」「17項目を何となく意識して生活はしているはず...」のレベルでしたが、同行メンバーから「目黒ユネスコ協会は特定非営利活動法人のボランティア団体として、SDGsの17項目の中でも目標4の「教育」を中心に目黒区教育委員会と連携し、地域から世界のSDGs達成に向け活動している母体であるという印象を持っています。」と聞き、気持ちが引きしまり、今後は目標4を意識しながらユネスコ活動をしようと思いました。

昼食は、フェアトレード商品も置いてある『J's Cafe』でエスニックランチを皆でいただきました。カフェは、見学者や職員の他に近くに勤務されている方々も利用されているようで満席でした。

午後は館内の『緒方貞子メモリアルギャラリー』を見学し、日本人初の国連難民高等弁務官に就任、その後JICA理事長をそれぞれ10年間務められた緒方貞子さんの足跡にもふれることができました。

広報 太田 優枝

SDGs「Sustainable Development Goals」持続可能な開発目標

## ※SDGsの17の目標

- ① 貧困をなくそう、② 飢餓をゼロに
- ③ すべての人に健康と福祉を
- ④ 質の高い教育をみんなに
- ⑤ ジェンダー平等を実現しよう
- ⑥ 安全な水とトイレを世界中に
- ⑦ エネルギーをみんなに そしてクリーンに
- ⑧ 働きがいも経済成長も
- ⑨ 産業と技術革新の基盤をつくろう
- ⑩ 人や国の不平等をなくそう
- ⑪ 住み続けられるまちづくりを
- ⑫ つくる責任 つかう責任
- ⑬ 気候変動に具体的な対策を
- ⑭ 海の豊かさを守ろう
- ⑮ 陸の豊かさを守ろう
- ⑯ 平和と公正をすべての人に
- ⑰ パートナリシップで目標を達成しよう。

**新型コロナウイルス感染防止のため、ご了承ください！**

恒例事業の【文化講座ⅠⅡ、美術教室、理数教室、交流ひろば】は、中止になりました。また、4月以降の活動も、**延期**および**中止**になる場合があります。ご理解の上ご了承ください。最新情報は当協会のHPでご確認いただけます。

**★ウクライナ支援・緊急募金のお願い**

ウクライナ危機以来、多くのウクライナ市民が戦禍を逃れ、周辺国等へ避難をされています。

目黒ユネスコ協会では目黒区内に大使館があり、文化講座で講師をして頂いたご縁もあるポーランドでのウクライナ避難民の支援募金を始めました。

UNHCR＝国連難民高等弁務官事務所のまとめによりますと、3月21日時点でウクライナから国外へ避難した人の数は353万人を超えており、このうちポーランドへ避難した方々が約211万人となっております。この度の緊急募金は、ウクライナ避難民の方々への人道支援を目的としております。皆様からの温かいご協力をお願いいたします。

募金期間：4月1日(金)～6月30日(木)

振込先：NPO 法人目黒ユネスコ協会

※現金書留での送金をご遠慮をお願いします。

①郵便振込：00190-8-187774

②みずほ銀行祐天寺支店(普通)1004948

郵便/通信欄、銀行/振込人氏名の前に、「ウクライナ」または「ポーランド」と明記下さい。

**★ウクライナ支援・街頭募金のお知らせ**

4月16日(土) 13:00～16:00 中目黒駅前にて街頭募金を行う予定です。

お近くにお越しの際は何卒ご協力をお願いいたします。

**★2021年度目黒ユネスコ協会 支援活動報告**

- ・ユネスコ世界寺子屋運動支援(書きそんじハガキ回収)
- ・JIM-NET チョコ募金支援協力(イラク医療支援募金)
- ・「広島市原爆の子像」に千羽鶴を寄贈。
- ・難病支援(がんと子供を守る会、骨髄移植推進財団)
- ・スカラシップ支援金等による教育支援(タイ中学生2人)

大勢の皆さまのご協力をいただき、充実した支援活動ができました。

心より御礼申し上げます。

今後ともよろしく

お願いいたします。

**★令和4年度****NPO 法人目黒ユネスコ協会通常総会**

日時：2022年5月14日(土) 13:30 開始

会場：目黒区総合庁舎 1F レストラン

審議事項

- ① 令和3年度事業報告(案)及び決算報告(案)
- ② 令和4年度事業計画(案)および予算(案)

\*出欠ハガキは5/12(木)までにご返信ください。欠席の場合は委任状の提出をお願いします。(なお委任状には署名捺印が必要です) \*大勢の皆さまのご出席をお待ちしております。

**■ 新入会員** どうぞよろしく！(敬称略)

- ◇宮城典子 ◇池田敦子 ◇大倉寛行 ◇瀬下紀子
- ◇佐藤剛裕 ◇清水卓子 ◇高見 民◇森きし子◇柳 じな

**活動日誌 1月～3月**

- ▲1/11(木)日本語教室 2021 冬期教室開始
- 1/17(月)～1/28(金)書きそんじハガキ回収キャンペーン
- 2/23(祝水)都ユ連研修会 ■3/27(日)第5回理事会
- 自主語学教室6講座 (仏2・英2・独1・伊1)

**4月以降の予定**

- ▲4/5(火)日本語教室 2022 春期教室開始
- 4/13(水)発送連絡会 ■4/16(土)第1回理事会
- 4/16(土)街頭募金 ■5/14(土)総会

**会員活動紹介 ①三分一秀人さんの「歩一秀個展」**

・会場：古民家喫茶こくん/連絡先：[keyko0212@gmail.com](mailto:keyko0212@gmail.com)

半蔵門線/都営大江戸線 清澄白河駅

・日時：4/23～4/28 5/21～5/26 8:30～17:00

**②宮林謙次展<油彩> 「IMAGINATION&CHALLENGE」**

・会場：中目黒 GT ギャラリー(地下1階入り口通路壁面)

・日時：5/20(金)～5/30(月) 10:00～17:00



- 目黒ユネスコ協会主催
- 目黒ユネスコ協会の関連機関・団体との協力事業
- ▲ 目黒ユネスコ協会の関連機関・団体との共催事業
- ★ 目黒区教育委員会からの受託事業



『目黒ユネスコ協会』で検索！  
最新情報もHPからどうぞ！

**【編集後記】**

日毎に暖かく花咲き乱れるこの季節は、心が弾みます。ちょうど2年ほど前の春、目黒ユネスコの会員になりました。退職して何年か経ってはいるものの、平和な世界・自然保護に向けて、まだ何か私にでもお役に立てることがあれば、という思いからでした。そして今は、広報委員会と交流委員会のお手伝いをさせていただいています。春の陽ざしが雪を溶かすように、人々の心のわだかまりが溶け、民族間の対立と国家間の争いがなくなることを切に願うこの頃です。 鈴木やよい